

東海大山形 1 0 1 0 0 4 0 1 0 | 7

日大山形 2 2 0 0 3 1 1 0 X | 9

日大山形V

全国高校野球山形大会決勝



優勝を決めマウンド付近に集まって喜ぶ日大山形の選手たち
＝中山町の荘銀・日新スタジアム

4年ぶり18度目 東海大山形下す

第103回全国高校野球選手権山形大会は24日、中山町の荘内銀行・日新製薬スタジアムやまがた（荘銀・日新スタジアムⅡ県野球場）で決勝が行われ、日大山形が9―7で東海大山形を下し、4年ぶり18度目の栄冠をつかんだ。

日大は先制を許した初回、3番佐藤拓斗と6番梅津康生の適時打で勝ち越しに成功。五回には2死満塁から暴投と8番斎藤堅史の2点適時打で3点を追加した。六回に東海大から本塁打2本を浴びて1点差に追い上げられたが、直後に梅津の適時内野安打、七回に2番新田大樹の適時二塁打で突き放した。投手陣は六回から登板した3番手の滝口琉偉が粘投し、最終回を3人で抑えた。東海大は強打で真っ向勝負し、最後まで食い下がったが、一歩及ばなかった。

両校が決勝で顔を合わせるのには2006年の第88回大会以来となった。日大は甲子園球場で8月9日に開幕する本大会に出場する。

購読・試読のお申し込みはー

フリーダイヤル 0120-81-8040



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
7月24日
〈土曜日〉

速電
報版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。